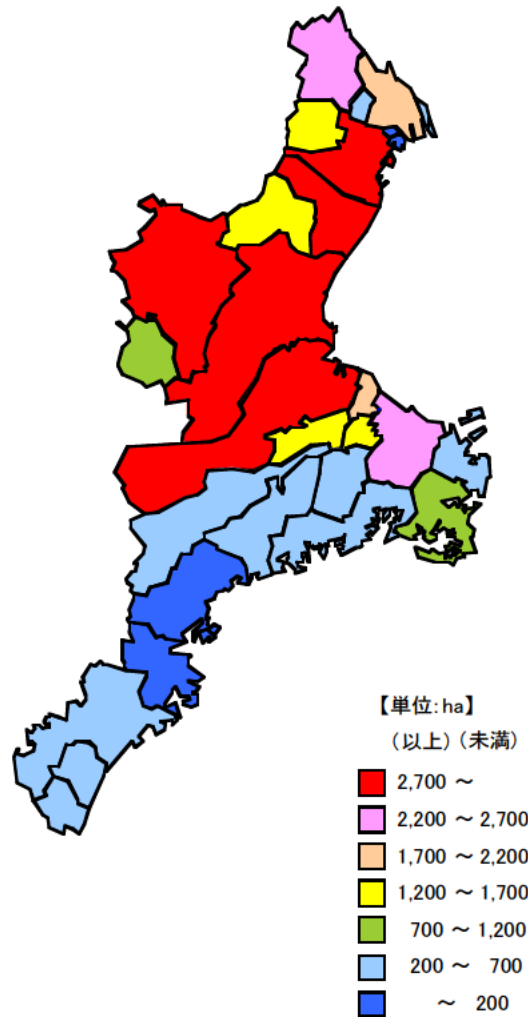


単位：ha

市 町 名	平成22年	順位
津 市	6,830	1
松 阪 市	6,390	2
伊 賀 市	6,340	3
鈴 鹿 市	3,960	4
四 日 市 市	2,790	5
伊 勢 市	2,470	6
いなべ市	2,240	7
桑 名 市	2,170	8
明 和 町	1,700	9
菰 野 町	1,650	10
亀 山 市	1,360	11
多 気 町	1,270	12
玉 城 町	1,200	13
名 張 市	987	14
志 摩 市	848	15
東 員 町	607	16
木 曾 岬 町	483	17
大 紀 町	466	18
度 会 町	433	19
熊 野 市	358	20
鳥 羽 市	343	21
御 浜 町	305	22
紀 宝 町	304	23
南 伊 勢 町	281	24
大 台 町	239	25
紀 北 町	193	26
朝 日 町	108	27
川 越 町	103	28
尾 鷲 市	25	29
三 重 県	46,400	
全 国	—	

● 耕地面積（田）



平成22年の県内の耕地面積（田）をみると、津市が6,830haと最も多く、次いで松阪市、伊賀市、鈴鹿市の順となっています。

全般的に県中部の市町で多くなっているのに対し、県南部の市町は少なくなっています。

【資料出所】

農林水産省 東海農政局「平成22年市町別耕地面積（東海）」

【備考】

市町別データについては、「作物統計調査」を実施する上で把握した地域における標本調査及び現地見積りの結果、関係機関からの情報等をもとに都道府県計値の内訳として市町別に作成した加工統計で、作成するうえで精度を設定しているものではありません。

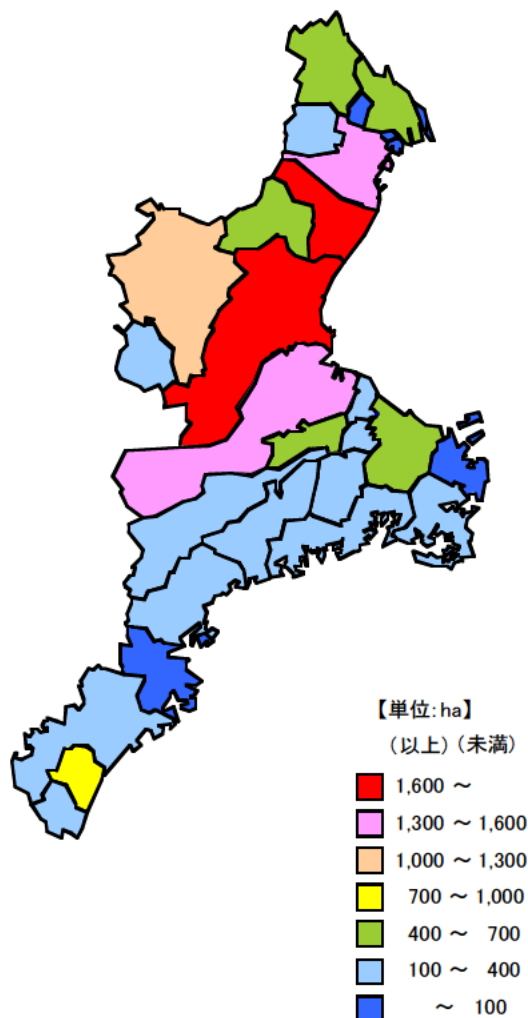
市町村間の出作・入作は考慮していません（属地統計）。

統計数値については四捨五入しており、県計値と市町村別の内訳の計が一致しないことがあります。

単位：ha

市 町 名	平成22年	順位
鈴 鹿 市	2,240	1
津 市	1,850	2
四 日 市 市	1,350	3
松 阪 市	1,320	4
伊 賀 市	1,170	5
御 浜 町	999	6
亀 山 市	665	7
多 気 町	627	8
いなべ市	544	9
桑 名 市	468	10
伊 勢 市	420	11
明 和 町	388	12
南伊勢町	371	13
志 摩 市	314	14
熊 野 市	298	15
菰 野 町	292	16
度 会 町	276	17
大 台 町	249	18
玉 城 町	222	19
名 張 市	195	20
大 紀 町	166	21
紀 宝 町	154	22
紀 北 町	124	23
鳥 羽 市	95	24
東 員 町	90	25
木 曾 岬 町	62	26
尾 鷲 市	56	27
朝 日 町	24	28
川 越 町	23	29
三 重 県	15,100	
全 国	—	

● 耕地面積（畑）



平成22年の県内の耕地面積（畑）をみると、鈴鹿市が2,240haと最も多く、次いで津市、四日市市、松阪市の順となっています。

全般的に県中部の市町で多くなっているのに対し、県南部の市町は少なくなっています。

【資料出所】

農林水産省 東海農政局「平成22年市町別耕地面積（東海）」

【備考】

市町別データについては、「作物統計調査」を実施する上で把握した地域における標本調査及び現地見積りの結果、関係機関からの情報等をもとに都道府県計値の内訳として市町別に作成した加工統計で、作成するうえで精度を設定しているものではありません。

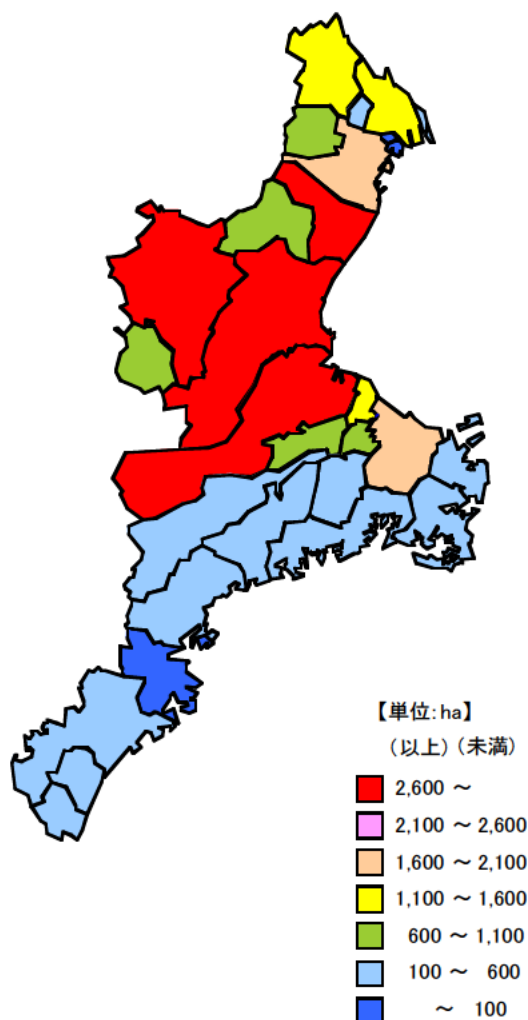
市町村間の出作・入作は考慮していません（属地統計）。

統計数値については四捨五入しており、県計値と市町村別の内訳の計が一致しないことがあります。

単位：ha

市 町 名	平成22年	順位
松 阪 市	4,470	1
津 市	4,380	2
伊 賀 市	4,260	3
鈴 鹿 市	2,760	4
伊 勢 市	1,850	5
四 日 市 市	1,770	6
桑 名 市	1,450	7
い な べ 市	1,350	8
明 和 町	1,300	9
菰 野 町	1,010	10
玉 城 町	901	11
多 気 町	873	12
亀 山 市	843	13
名 張 市	668	14
志 摩 市	478	15
東 員 町	376	16
木 曾 岬 町	346	17
度 会 町	302	18
大 紀 町	293	19
鳥 羽 市	207	20
紀 宝 町	205	21
御 浜 町	195	22
熊 野 市	189	23
大 台 町	182	24
南 伊 勢 町	161	25
紀 北 町	117	26
朝 日 町	72	27
川 越 町	64	28
尾 鷲 市	10	29
三 重 県	31,000	
全 国	—	

● 水稲作付面積



平成22年の県内の水稲作付面積をみると、松阪市が4,470haと最も多く、次いで津市、伊賀市、鈴鹿市の順となっています。

全般的に県中部の市町で多くなっているのに対し、県南部の市町は少なくなっています。

【資料出所】

農林水産省 東海農政局「平成22年産水稲市町村別収穫量(東海)」

【備考】

市町別データについては、「作物統計調査」を実施する上で把握した地域における標本調査及び現地見積りの結果、関係機関からの情報等をもとに都道府県計値の内訳として市町別に作成した加工統計で、作成するうえで精度を設定しているものではありません。

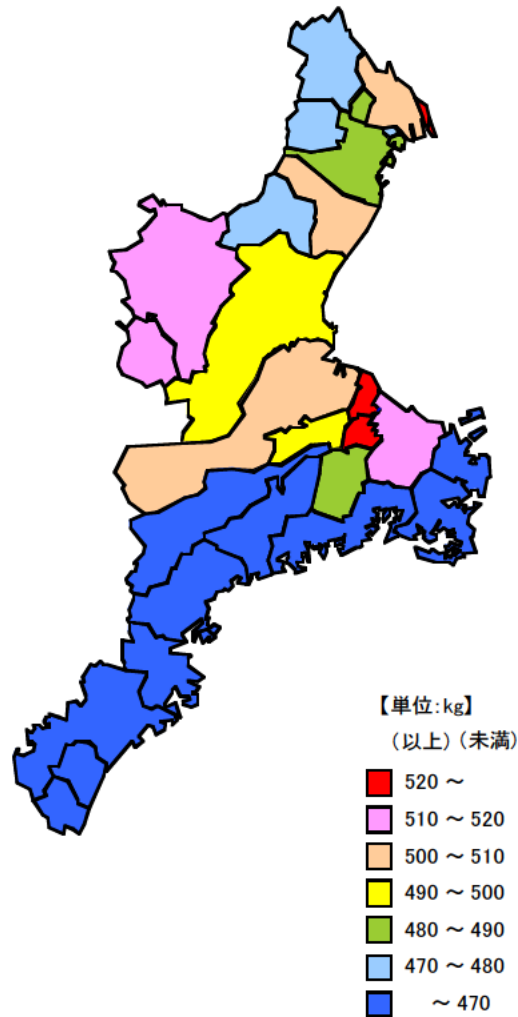
市町村間の出作・入作は考慮していません(属地統計)。

統計数値については四捨五入しており、県計値と市町村別の内訳の計が一致しないことがあります。

単位：kg

市 町 名	平成22年	順位
玉 城 町	526	1
明 和 町	524	2
木 曾 岬 町	523	3
伊 賀 市	519	4
伊 勢 市	512	5
名 張 市	511	6
松 阪 市	508	7
鈴 鹿 市	502	8
桑 名 市	500	9
多 気 町	497	10
津 市	493	11
四 日 市 市	489	12
度 会 町	489	12
川 越 町	481	14
東 員 町	480	15
菰 野 町	479	16
いなべ市	476	17
亀 山 市	475	18
朝 日 町	472	19
志 摩 市	469	20
大 紀 町	462	21
鳥 羽 市	460	22
御 浜 町	460	22
紀 宝 町	457	24
熊 野 市	451	25
南 伊 勢 町	450	26
大 台 町	441	27
紀 北 町	439	28
尾 鷲 市	430	29
三 重 県	500	
全 国	—	

● 水稻の10a当たり収量



平成22年の県内における水稻の10a当たり収量をみると、玉城町が526kgと最も多く、次いで明和町、木曾岬町の順となっています。
 全般的に、県南部の市町は少なくなっています。

【資料出所】

農林水産省 東海農政局「平成22年産水稻市町別収穫量(東海)」

【備考】

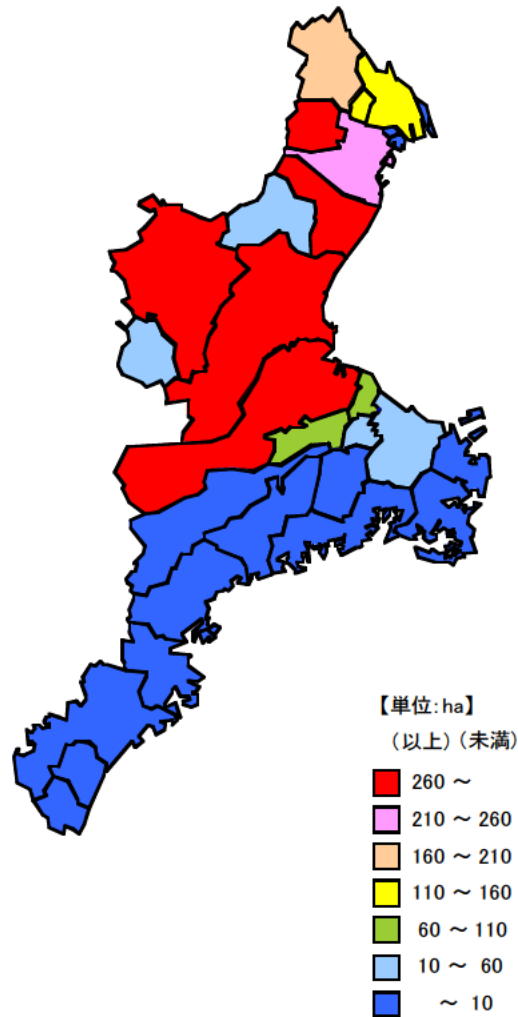
市町別データについては、「作物統計調査」を実施する上で把握した地域における標本調査及び現地見積りの結果、関係機関からの情報等をもとに都道府県計値の内訳として市町別に作成した加工統計で、作成するうえで精度を設定しているものではありません。

市町村間の出作・入作は考慮していません(属地統計)。

単位：ha

市 町 名	平成21年	順位
松 阪 市	877	1
津 市	508	2
菰 野 町	440	3
伊 賀 市	335	4
鈴 鹿 市	263	5
四 日 市 市	212	6
い な べ 市	194	7
桑 名 市	121	8
東 員 町	121	8
明 和 町	97	10
多 気 町	90	11
玉 城 町	30	12
亀 山 市	24	13
伊 勢 市	22	14
名 張 市	11	15
鳥 羽 市	1	16
熊 野 市	1	16
志 摩 市	1	16
朝 日 町	1	16
川 越 町	1	16
度 会 町	1	16
大 紀 町	1	16
南 伊 勢 町	1	16
紀 北 町	1	16
御 浜 町	1	16
紀 宝 町	1	16
尾 鷲 市	0	27
木 曽 岬 町	0	27
大 台 町	0	27
三 重 県	3,360	
全 国	—	

● 大豆作付面積



平成21年の県内の大豆作付面積をみると、松阪市が877haと最も多く、次いで津市、菰野町の順となっています。

全般的に県中部の市町で多くなっているのに対し、県南部の市町は少なくなっています。

【資料出所】

農林水産省 東海農政局「平成21年産市町村別大豆収穫量(東海)」

【備考】

市町別データについては、「作物統計調査」を実施する上で把握した地域における標本調査及び現地見積りの結果、関係機関からの情報等をもとに都道府県計値の内訳として市町別に作成した加工統計で、作成するうえで精度を設定しているものではありません。

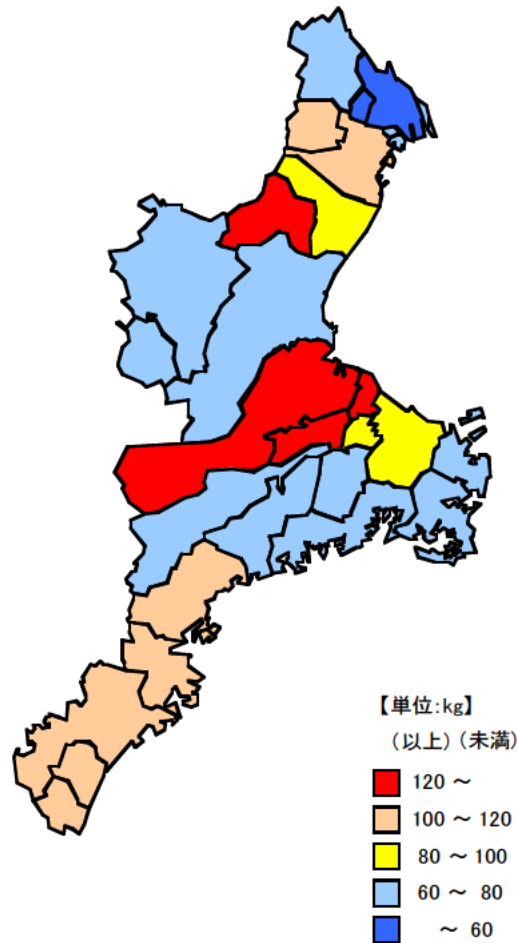
市町村間の出作・入作は考慮していません(属地統計)。

統計数値については四捨五入しており、県計値と市町村別の内訳の計が一致しないことがあります。

単位：kg

市 町 名	平成21年	順位
多 気 町	143	1
明 和 町	134	2
亀 山 市	133	3
松 阪 市	128	4
熊 野 市	118	5
御 浜 町	117	6
紀 宝 町	117	6
紀 北 町	113	8
尾 鷲 市	112	9
菰 野 町	112	9
四 日 市 市	110	11
鈴 鹿 市	97	12
玉 城 町	87	13
伊 勢 市	86	14
津 市	77	15
木 曽 岬 町	74	16
伊 賀 市	71	17
名 張 市	70	18
大 台 町	68	19
いなべ市	64	20
朝 日 町	63	21
川 越 町	63	21
鳥 羽 市	60	23
志 摩 市	60	23
度 会 町	60	23
大 紀 町	60	23
南 伊 勢 町	60	23
桑 名 市	55	28
東 員 町	40	29
三 重 県	99	
全 国	—	

● 大豆の10a当たり収量



平成21年の県内における大豆の10a当たり収量をみると、多気町が143kgと最も多く、次いで明和町、亀山市の順となっています。

【資料出所】

農林水産省 東海農政局「平成22年産水稻市町別収穫量(東海)」

【備考】

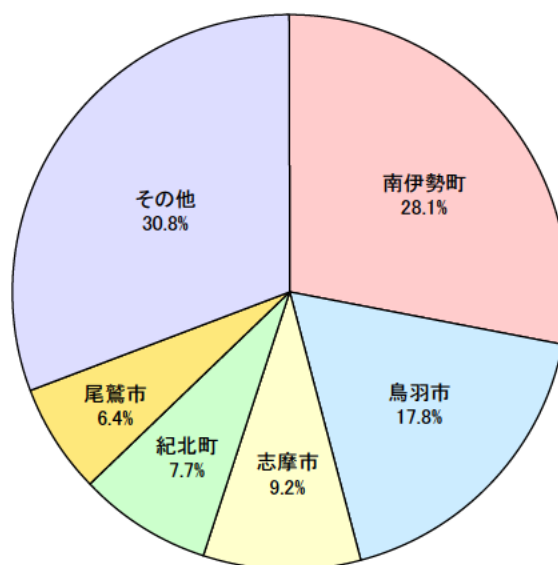
市町別データについては、「作物統計調査」を実施する上で把握した地域における標本調査及び現地見積りの結果、関係機関からの情報等をもとに都道府県計値の内訳として市町別に作成した加工統計で、作成するうえで精度を設定しているものではありません。

市町村間の出作・入作は考慮していません(属地統計)。

単位：百万円

市 町 名	平成19年	順位
南伊勢町	15,728	1
鳥羽市	9,962	2
志摩市	5,176	3
紀北町	4,295	4
尾鷲市	3,556	5
伊勢市	2,894	6
鈴鹿市	2,316	7
桑名市	1,849	8
明和町	1,189	9
津市	1,171	10
大紀町	1,159	11
熊野市	1,103	12
松阪市	1,084	13
四日市市	991	14
木曾岬町	331	15
御浜町	162	16
川越町	18	17
紀宝町	4	18
名張市	-	-
亀山市	-	-
いなべ市	-	-
伊賀市	-	-
東員町	-	-
菰野町	-	-
朝日町	-	-
多気町	-	-
大台町	-	-
玉城町	-	-
度会町	-	-
三重県	55,989	
全 国	1兆5,754億円	

● 海面漁業・海面養殖業生産額の割合



平成19年の県内の海面漁業・海面養殖業の生産額をみると、南伊勢町が157億2千8百万円と最も多く、県全体の約3割を占めています。次いで鳥羽市、志摩市、紀北町、尾鷲市の順となっています。

上位5市町で県全体の約70%を占めています。

● グラフデータ

単位：百万円、%

	H19年	割合
南伊勢町	15,728	28.1
鳥羽市	9,962	17.8
志摩市	5,176	9.2
紀北町	4,295	7.7
尾鷲市	3,556	6.4
その他	17,272	30.8

【資料出所】

東海農政局三重農政事務所「三重県漁業地区別統計表」

【算出方法】

県の生産額を生産量等で配分した。

【備考】

海面漁業＝遠洋漁業＋沖合漁業＋沿岸漁業

企業情報保護上、統計数値を公表していない市町(Xで表記)を除いた順位である。